

3/24・25

生家に春の訪れを告げる
～宮崎兄弟の生家 春のいけばな展～

▶2日間とも春の陽気に恵まれ、多くの来場者が生家を訪れました。



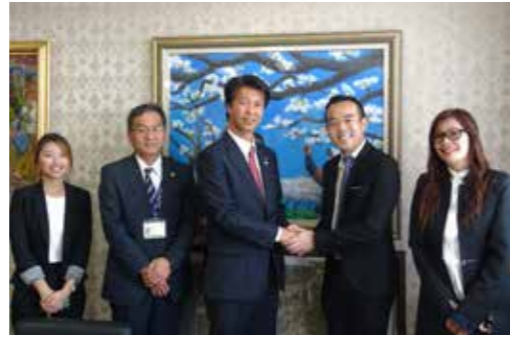
宮崎兄弟の生家で、8回目となる「春のいけばな展」を開催しました。

荒尾華道会の皆さんによる色とりどりの生け花作品が、木造の生家を華やかに彩り、約200人の来場者は歴史的建造物と生け花が織り成す美しさに見とれていました。2日目には恒例の生け花体験もあり、真剣な面持ちで花を生ける人の姿もありました。参加者は、「見せ方が難しかったが、花を触っているととても心が落ち着いて良い体験ができました」と話しました。

3/27

宮崎兄弟と孫文の友情の歴史つなぐ
～シンガポール晚晴園が市を訪問～

▶浅田市長、永尾教育長を訪問した晚晴園のティン館長一行



宮崎兄弟資料館と提携しているシンガポールの孫中山南洋記念館・晚晴園の館長一行が市を訪問しました。今回の訪問は、両館提携の成果として平成31年に発刊予定の「共同報告書」について協議を進めるために実現したものです。市長訪問では、浅田市長と晚晴園のティン館長は、伝統と歴史の大切さを次の世代に伝えることの重要性について意見を交わし、ティン館長からは「今回の交流をきっかけに、新たな共同事業も計画したい」との意向も伝えられました。

4/8

日本の伝統文化 和の世界を堪能
～宮崎兄弟の生家 牡丹茶会～

▶心地よい春の風を感じながら、気軽に茶会を楽しむ参加者



宮崎兄弟の生家で、牡丹茶会を開催しました。宮崎兄弟の生家の牡丹園は、宮崎滔天がかつて中国に渡ったときに持ち帰り植えた牡丹が始まりとされ、毎年大きく綺麗な花を咲かせています。ことしは例年より一週間早い開花となりましたが、茶会当日にはピンクの牡丹が見頃となりました。例年とは違って野点様式で開催された茶会には、牡丹を愛でながら日本の伝統文化であるお茶とお菓子を楽しむ参加者の姿が多く見られました。

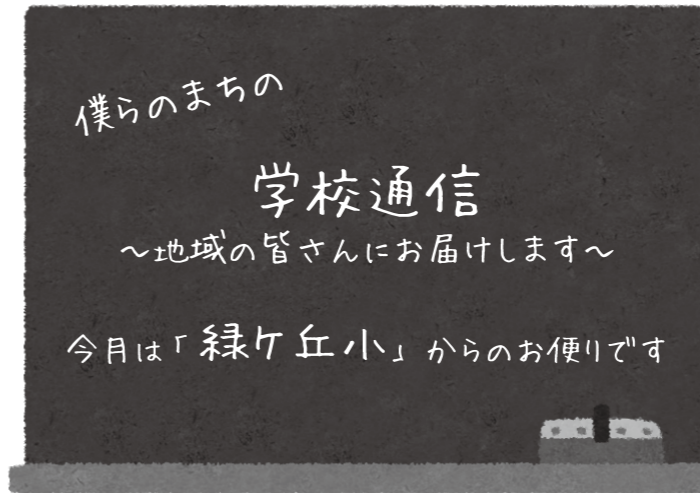
4/15

干潟の魅力体験と美化にも尽力
～荒尾干潟探鳥会～

▶初参加の人も、野鳥の会スタッフの親身な指導で楽しめました



荒尾干潟で探鳥会を開催しました。市内外から約60人の参加があり、干潟で休息している渡り鳥を観察しました。当日は35種の野鳥を観察することができ、探鳥会の「見たい鳥」であったチュウシャクシギも観察できました。野鳥観察の後は全員で清掃活動を行い、渡り鳥のオアシスである干潟の美化に努めました。参加者は、「とても親切に指導してもらって、楽しかったですね」と話しました。



◀学校近くの交差点にある看板。キラキラ笑顔いっぱいの学校を目指しています

▶グリーンランドのすぐそばにある本校からは、大観覧車レインボーも大きく見えます



◀6年生を中心に、毎朝自主的に清掃活動などに取り組んでいます

「友だち大好き、遊び大好き、勉強大好き キラキラ笑顔の緑ヶ丘小学校」

この言葉は緑ヶ丘小学校の目指す学校像です。学校近くの交差点には、看板も掲げてあります。目指す学校像に近づくため、「自分から進んで笑顔で行動する」を目標に、学習やいろいろな活動に取り組んでいます。毎朝の始業前には、6年生を中心に清掃活動や植物の水やりなど、自主的にボランティア活動に取り組む姿が見られます。やらされるのではなく、誰かのために何かをすること、それが、誰かの役に立つと実感できること。その経験の積み重ねが、子どもたちの成長につながり、「一日一善」の取り組みとして学校全体に広がっています。

また、緑ヶ丘小学校は、コミュニティ・スクールとして地域と共にある学校づくりを進めています。保護者や地域の皆さんの協力の下、地域と協働した活動を進めていくことで、地域に愛着を持ち、地域に貢献できる子どもたちを育てていきたいです。

おまな内容 main contents

学校通信	2
まちの話題	3
保健・健康	6
子育てのひろば	8
平成30年度当初予算特集	10
市民病院からのお知らせ	14
あらおのいきいき企業	15
市政情報掲示板	16
荒尾マジック釣り大会参加者募集	18
くらしの情報	19
試験・募集・イベント	23
はじめてのHAPPY BIRTHDAYなど	29
図書館情報	30
文化センター情報	31
相談の窓口など	32
あらおカレンダー	35

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙] 圃福祉課福祉係 ☎63-1406

荒尾市ホームページ <http://www.city.arao.lg.jp/>

★荒尾市強調月間★

6月は「環境美化の月」



広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。